

日本社会心理学会第 59 回大会のご案内

ご挨拶

日本社会心理学会第 59 回大会を、2018 年 8 月 28 日（火）・29 日（水）の 2 日間、追手門学院大学で開催させていただくことになりました。

今回の大会の基本的な方針は 1 つ。「みんなで社会心理学を語ろう」です。最近の大会は参加者、発表者ともに大幅に増加し、発表時間の配分が難しくなりつつあります。そのような中で、特に口頭発表ではディスカッションの時間が十分にとれず、物足りなさを感じることも少なくないように思います。そのような状況を踏まえ、59 回大会では個々の発表の一層の充実を図り、会員同士が研究について大いに語り合い意見を交わし合える場としたいと考えました。

そのために、まず、大きな企画としては常任理事会企画によるシンポジウム 1 つだけとします。また、懇親会は開催せず、そのための時間も研究発表の時間に充てます。口頭発表の形式としてショートスピーチセッションに加えてロングスピーチセッションを設けます。ショートスピーチセッションの発表時間は 20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）とします。ロングスピーチセッションでは 1 発表者につき 40 分を割り当て、フリーディスカッションの場とします。40 分をどのように使うのかは各発表者の裁量にお任せします（詳細は下記、II. 内容の 1. 発表方法をご覧ください）。ポスター発表は従来どおりとします。

今回の大会日程の前後には他学会の大会が相次ぎます。また、夏期休暇中とは言え平日の開催ということもあって、参加者数の予測が難しく、果たして計画どおりにすすめることができるかどうか少々心許ないところがあります。やむを得ず計画に変更が生じた場合には E メールと学会 web サイトにて速やかにお知らせしますので、ご留意いただければ幸いです。

追手門学院大学も本大会の前後にある学会大会の開催校も、いずれも大阪の北摂地区にあります。この北摂地区は、心理学関連の学部学科を持つ大学が多くあり、心理学の里山とも言える地域です。そのような場所で、研究者が一堂に会し互いの研究について大いに語り合い、社会心理学の未来を切り開く場を作りたい。準備委員会一同はそのような気持ちを共有し、みなさまのお越しを心からお待ちしています。

日本社会心理学会第 59 回大会準備委員会
委員長 浦 光博（追手門学院大学）

第 59 回大会における重要な注意事項とお願い

本大会では、過去 2 回の大会の手続きを踏襲します。そのため、郵送されるものは、冊子版の大会プログラムのみ（参加を申し込んで参加費を振り込まれた方には、名札と領収証も同封）です。参加費等の振込用紙は送付いたしません。

基本的に、全て E-mail を通じた告知となりますので、「日本社会心理学会<jssp-post@bunken.co.jp>」「JSSP Annual Meeting<jssp-desk@bunken.co.jp>」「日本社会心理学会大会ヘルプデスク<jssp-desk@bunken.co.jp>」からのメールをくれぐれもお見逃しなきようお願いいたします。また、大会ウェブも時々ご覧いただくことをお勧めいたします。

I. 日程と場所

1. 日程 2018年（平成30年）8月28日（火）・29日（水）
2. 場所 追手門学院大学（大阪府茨木市西安威2丁目1番15号）

II. 内 容

1. 研究発表

(1) 発表方法（使用言語：日本語または英語）

- ① **口頭発表（ショートスピーチセッション）** 座長の司会のもとで発表する形式です。発表時間15分、質疑応答5分です。会場にはノートパソコン（OSはWindowsを予定、バージョンは後日大会Webサイトでお知らせします）とプロジェクタを用意しますので、データはUSBメモリでご持参ください。Macの場合はお手持ちのものをお使いください（プロジェクタとの接続アダプタは用意できません）。配布資料は各自が発表会場にお持ちください。なお、プログラム編成の都合上、口頭発表の枠数に制限がございますので、希望者多数の場合には準備委員会の裁量でポスター発表に変更していただく場合もあることを予めご了承ください。
- ② **口頭発表（ロングスピーチセッション）** 発表者1人に40分の時間を割り当てます。フリーディスカッション形式とし、原則として発表時間と質疑応答の時間を分けません。発表時間をどのように使うかは発表者自身の裁量にお任せします。司会・進行も個々の発表者に行っていただきます。会場にはノートパソコン（OSはWindowsを予定、バージョンは後日大会Webサイトでお知らせします）とプロジェクタを用意しますので、データはUSBメモリでご持参ください。Macの場合はお手持ちのものをお使いください（プロジェクタとの接続アダプタは用意できません）。配布資料は各自が発表会場にお持ちください。なお、最終的な発表予定件数によりますが、ロングスピーチセッションでの発表は、最大でも24件しか受け付けられないと思われます。希望者多数の場合には準備委員会の裁量で、ショートスピーチセッションもしくはポスター発表に変更していただく場合もあることを予めご了承ください。なお、論文集原稿の書式等はショートスピーチセッション、ポスター発表のものと同じです。
- ③ **ポスター発表** ポスター掲示により発表する形式です。発表者と質問者とが個別に討論していただきます。ポスター掲示時間は90分とし、所定時間までに会場の所定位置にポスターを掲示していただきます。発表者の在席責任時間は、発表番号により前半45分もしくは後半45分です。

(2) 発表の要件

発表は、科学論文の要件を満たしている必要があります。要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。また「大会発表論文集への論文掲載」と「大会当日の発表と討論参加」の2条件を満たすことによって、学会大会における公式発表として認められます。

(3) 発表資格

- ① 単独発表者あるいは連名発表における責任発表者となるためには、**申込の時点で日本社会心理学会の正会員または名誉会員であり、かつ4月末日までに2018年度の会費を納入済であることが必要**です。準会員には発表資格がございません。連名発表者には正会員であることを求めませんが、できるだけ本学会にご入会いただくことを希望します。
- ② 2018年度から**新たに入会を希望される方は、4月27日（金）までに学会Webサイトから申込**手続きをするか、同日必着で入会申込書を日本社会心理学会事務局宛にご送付ください。また、入会を承認された場合は、5月末日までに年会費を納入してください。特に、大学院生の入会につきましては、指導教員の先生方より早めにアナウンスしていただければ幸いです。
- ③ **単独発表者および責任発表者となれるのはお1人1回限り**です。連名発表者はこの限りではありませんが、プログラム編成上、単独/責任/連名の別発表と発表時間が重なる可能性があります。
- ④ 単独発表者および責任発表者は、2018年5月7日（月）までに「発表申込」と「論文集原稿の投稿」

を行い、また 2018 年 6 月 15 日（金）までに「大会参加費（予約）」を納入してください。

2. 自主企画ワークショップ

会員の自主的な企画・運営によるワークショップを募集いたします。プログラム編成の都合上、司会、発表者、指定討論者として登壇できるワークショップはお一人につき 1 つになります。また、大会運営上の理由や他のワークショップとの関係等でワークショップの数を調整させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。ワークショップ 1 つあたりの持ち時間は 90 分を予定しておりますが、プログラム編成の都合上、増減があり得ることをご了承ください。

3. シンポジウム

常任理事会企画によるシンポジウムを企画中です。詳細は、随時[大会 Web サイト](#)等に掲載します。

4. 懇親会は開催しません

5. 総会

大会 1 日目に開催する予定です。詳細はプログラムでお知らせいたします。どうぞご参集ください。

Ⅲ. 発表、参加および論文集購入の申込要領

申込期限：2018年5月7日（月）24時（延長しません）

投稿システムの受付日時に依拠します

1. 申込手続

(1) 予約参加者

予約参加を希望される方は、上記申込期限までに、[オンラインシステム](#)でお申し込みください。

(2) 発表希望者（単独発表者・責任発表者）

単独発表者あるいは責任発表者として発表を希望される方は、[大会 Web サイト](#)で提供する所定のフォーマットに準拠した論文集原稿を作成し、事前に手続(1)に従って予約参加申込を行った上で、期限までに[投稿システム](#)からオンライン投稿してください。連名発表者として大会に参加される方も、予約参加申込を行ってください。

※オンライン申込の際は、会員番号とパスワードが必要です。今年度は両者を記したカードは送付しませんので、ご不明な方は学会事務局（jssp-post@bunken.co.jp）にお問い合わせください。

※参加申込、発表申込、および論文集投稿の完了通知はそれぞれ E-mail で送信されます。発表参加者には 3 通の E-mail が届くことになります。これらの連絡をもって手続き完了としますので、必ず受信をご確認ください。タイトルは順に「[JSSP59] 大会参加予約申込(新規) 完了通知」、「[JSSP59] 口頭・ポスター発表申込(新規) 完了通知」、「[JSSP59] 口頭・ポスター発表原稿投稿(新規) 完了通知」です。受信が確認できない場合は、まず迷惑メールフォルダをご確認いただき、それでも確認できない場合はヘルプデスク（jssp-desk@bunken.co.jp）にお問い合わせください。

(3) ワークショップ応募者

自主企画ワークショップに応募される方は、期限までに企画者名と企画概要（A4 用紙 1 枚程度）を大会準備委員会（jssp2018@ml.otemon.ac.jp）までご連絡ください。なお、非会員の話題提供者や指定討論者については、大会の他のプログラムに参加されない場合に限り、大会参加費を免除させていただきます。

2. 諸費用の払込

諸費用払込期限：2018年6月15日（金）

(1) 払込期日

発表希望者（単独発表者・責任発表者）、自主企画ワークショップ応募者、予約参加者、および論文集購入者には、5月中旬に E-mail でお申込金額と払込要領をご連絡します。ご自身で振替用紙（青色；手数料はご

負担ください)をご準備の上、期限までにお支払ください。期限を過ぎると、事前申込金額が適用できませんので、ご注意ください。

(2) 諸費用

1. 大会参加費	正会員 (一般)	9,000 円 (予約)	10,000 円 (当日)
	正会員 (院生)	4,000 円 (予約)	6,000 円 (当日)
	臨時会員	10,000 円	
	学部生・準会員	3,000 円 (予約・当日同額)	
	名誉会員	無料	
	高校生	無料 (当日受付のみ。学生証をご呈示いただきます)	
2. 発表費	正会員 (一般・院生)・名誉会員	2,500 円 (単独発表者および責任発表者)	

IV. 重要日程

1. 各種 Web 申込システムオープン	2018 年 2 月 26 日 (月)
2. 発表希望の新入会員 入会手続期限	2018 年 4 月 27 日 (金)
3. 発表・参加申込期限	2018 年 5 月 7 日 (月)
4. 自主企画ワークショップ申込期限	2018 年 5 月 7 日 (月)
5. 論文集原稿の受付期限	2018 年 5 月 7 日 (月)
6. 新入会員 学会費の払込期限	2018 年 5 月 31 日 (木)
7. 大会諸費用の払込期限	2018 年 6 月 15 日 (金)

※日本社会心理学会では会費をその年度の 4 月末日までに納めることが定められています。新入会の方はこの限りではありませんが、遅くとも 5 月 31 日 (水) までに会費をご納入ください。

V. 重要事項

1. 参加費振込のご案内

請求書や振込用紙は発送いたしません。5 月中旬に E-mail でお申込金額と払込要領 (振込先など) をご連絡しますので、郵便局に備え付けの払込取扱票あるいはインターネットバンキング (ゆうちょダイレクト) をご利用いただき、6 月 15 日 (金) までにお振込みください。公費支払等の請求書として E-mail をお使いになれない場合は、大会ヘルプデスク (jssp-desk@bunken.co.jp) までご連絡ください。領収書は、プログラム発送時に同梱する参加証兼領収書の下部をご使用ください。

2. プログラムと大会論文集

7 月下旬に、全会員に大会プログラム (冊子版) をお送りします。また、参加を申し込んで参加費を振り込まれた方には、名札と領収書をお送りいたします。

今大会の大会論文集はオンライン提供を基本とし、大会 1 ヶ月前頃に大会 Web サイトで公開します。CD-ROM 版は制作しません。冊子版は希望者のみに以下の要領で販売します (6,000 円)。

(1) 大会参加申込+論文集購入の場合

Web 参加申込システム上でお手続きください。期限は事前参加登録と同日の 5 月 7 日 (月) です。代金は大会参加費口座に参加費等とまとめてお振り込みください。論文集は大会当日に受付でお渡しします。

(2) 論文集購入のみの場合

(株)国際文献社 定期購読事業部の取り扱いとなります。本状の最終ページに掲載する「大会発表論文集の予約購入方法」を参照の上で直接お申込みください。支払は郵便振替か銀行振込のいずれかです。論文集は会期終了後に郵送します。

※大会発表論文集データベースは、学会大会における公式発表として認められたもののみを収録するため、会期終了後に公開します。

VI. 参加サポート

1. 昼食提供

大会1日目の総会において弁当を提供します。また、開催期間中、大学食堂棟で食事をおとりいただくことが可能です。

2. 託児サービス

大会期間中の託児サービス（有料）を実施します。詳細は[大会 Web サイト](#)に掲載します。なお、本サービス実施には日本社会心理学会の大会時託児室設置費補助金（20万円）を活用しています。

VII. 連絡先

1. 大会に関するお問い合わせ

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 追手門学院大学心理学部

日本社会心理学会第59回大会準備委員会

E-mail : jssp2018@ml.otemon.ac.jp

(このメールアドレスは準備委員会のメーリングリストのもので、お問い合わせの内容は準備委員会メンバーに共有されます)

2. 参加・発表申込に関するお問い合わせ

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内

日本社会心理学会大会ヘルプデスク (担当・黒木)

E-mail : jssp-desk@bunken.co.jp

FAX : 03-5227-8632

3. 会員番号とパスワードの問い合わせ・住所や所属などの変更に関するご連絡

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内

日本社会心理学会事務局 (担当・古川)

E-mail : jssp-post@bunken.co.jp

TEL : 03-5389-6217 FAX : 03-3368-2822

大会発表論文集の予約購入方法

大会に参加せず、大会発表論文集（冊子版）のみの購入を希望される方は、下記の情報を、(株)国際文献社定期購読事業部宛に E-mail もしくは FAX でお送り下さい。

-
- ・氏名：
 - ・郵便番号：
 - ・住所：
 - ・電話番号：
 - ・購入冊子名：「日本社会心理学会大会発表論文集」
 - ・購入冊数：
 - ・定期購読希望の有無：定期購読希望・今年度分のみ希望
-

※同事業部への申込は、基本的には「定期購読」（翌年以降も同タイトルを自動的に受注）として扱われます。そのため、今大会限りのご購入の場合は、申込の段階で必ず「今年度分のみ希望」と明記して下さい。特に申告がない場合、定期購読として継続処理されますのでご注意ください。

※支払は、郵便振替か銀行振込のいずれかです。詳しくはお申込をいただいた方に連絡します。

問合せ・申込先：

(株)国際文献社 定期購読事業部

E-mail : pub-post@bunken.co.jp TEL : 03-5389-6305 FAX : 03-3368-2869